

令和8年分 給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 給与所得者の特定親族特別控除申告書 兼 所得金額調整控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の 名 称 (氏 名)	(フリガナ)	
	給与の支払者の 法 人 番 号	あなたの氏名	
税務署長	給与の支払者の 所 在 地 (住 所)	あなたの住所 又 は 居 所	

記載のしかたはこちら

基・配・
特・所

◆ 給与所得者の基礎控除申告書 ◆

○ あなたの本年中の合計所得金額の見積額の計算			
所得の種類	収入金額	所得金額	
(1) 給与所得		(注)	
	円	円	
(2) 給与所得以外の所得の合計額		円	
あなたの本年中の合計所得金額の見積額 (1)と(2)の合計額		円	
○ 控除額の計算 (注) 所得金額調整控除や特定支出控除の適用がある場合には、これらの控除の控除後の金額を記載してください。			
判定	☐ 489万円以下	104万円	区分Ⅰ
	☐ 489万円超 655万円以下	(A) 67万円	
	☐ 655万円超 900万円以下		
	☐ 900万円超 950万円以下	(B) 62万円	基礎控除の額
	☐ 950万円超 1,000万円以下	(C)	
	☐ 1,000万円超 2,350万円以下		
	☐ 2,350万円超 2,400万円以下	48万円	
	☐ 2,400万円超 2,450万円以下	32万円	
☐ 2,450万円超 2,500万円以下	16万円		
※「区分Ⅰ」及び「基礎控除の額」欄は「控除額の計算」の表を参考に記載してください。			

◆ 給与所得者の配偶者控除等申告書 ◆

○ 配偶者の氏名等					
(フリガナ) 配偶者の氏名	配偶者の個人番号	配偶者の生年月日			
		明・大 昭・平 年 月 日			
あなたと配偶者の住所又は居所が異なる場合の配偶者の住所又は居所		非居住者である配偶者	生計を一にする事実		
○ 配偶者の本年中の合計所得金額の見積額の計算					
所得の種類	収入金額	所得金額			
(1) 給与所得	円	円			
(2) 給与所得以外の所得の合計額		円			
配偶者の本年中の合計所得金額の見積額 (1)と(2)の合計額		円			
(注) 所得金額調整控除や特定支出控除の適用がある場合には、これらの控除の控除後の金額を記載してください。					
○ 控除額の計算					
区分Ⅱ					
	①	②	③		
区	A	48万円	38万円	38万円	
分	B	32万円	26万円	26万円	
I	C	16万円	13万円	13万円	
摘要	配偶者控除				
配偶者特別控除					
判定					
62万円以下かつ年齢70歳以上 (昭32.1.1以前生)				(1)	配偶者控除
《老人控除対象配偶者に該当》					
☐ 62万円以下かつ年齢70歳未満				(2)	配偶者特別控除
☐ 62万円超95万円以下				(3)	
☐ 95万円超133万円以下				(4)	
※「配偶者控除の額」又は「配偶者特別控除の額」欄は「判定」及び「控除額の計算」の表を参考に記載してください。					

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。

◆ 給与所得者の特定親族特別控除申告書 ◆

○ 特定親族の氏名等 (注) 「特定親族」に該当するかは、裏面の3-1の(1)をご確認ください。			
(フリガナ) 特定親族の氏名	特定親族の個人番号	あなたの続柄	特定親族の生年月日 (平16.1.2生～平20.1.1生)
ヤマダ ケンタ		子	17年 5月 10日
山田 健太			
氏名	個人番号	続柄	生年月日
			住所
			非居住者
			生計
○ 控除額の計算			
特定親族の本年中の合計所得金額の見積額	62万円超85万円以下	85万円超90万円以下	90万円超95万円以下
控除額	63万円	61万円	51万円

◆ 所得金額調整控除申告書 ◆ あなたの本年中の年末調整の対象となる給与の収入金額が850万円以下の場合は、記載する必要はありません。

要件 (注1)	☐ あなた自身が特別障害者 ^(注2) (右の★欄のみを記載)	★扶養親族等	(フリガナ)	左記の者の個人番号	左記の者の生年月日	★特別障害者 ☐ 扶養控除等申告書のとおり
	☐ 同一生計配偶者 ^(注2) が特別障害者 (右の☆欄及び★欄を記載)		同一生計配偶者又は扶養親族の氏名	明・大 昭・平・金 年 月 日		
	☐ 扶養親族 ^(注2) が特別障害者 (右の☆欄及び★欄を記載)		あなたと左記の者の住所又は居所が異なる場合の左記の者の住所又は居所	左記の者の左記の者の本年中の合計所得金額の見積額		
	☐ 扶養親族が年齢23歳未満(平16.1.2以後生) (右の☆欄のみを記載)			円		
(注) 1 「要件」欄の2以上の項目に該当する場合は、いずれか1つの要件について、チェックを付け記載することで差し支えありません。 2 「特別障害者」、「同一生計配偶者」及び「扶養親族」に該当するかは、裏面の4-1の(4)をご確認ください。						